

# 固定観念を覆す 不二越 バリレスシリーズに新商品登場

## バリ取り作業は必須工程という常識を疑ってみませんか？



東北営業所  
木村光章

不二越は、切削加工時のバリを抑える工具「バリレスシリーズ」を2023年に発売開始しました。

金属加工には必須であったバリ取りの二次加工を省くことが可能になり、加工時間の短縮、大幅なコストダウンを実現します。

- 通り穴の抜けバリを抑制する「バリレスドリル」
- めねじ内径のバリがゼロになる「バリレスタップ」
- 側面加工の上面バリを抑制する「バリレスエンドミル」



バリ取りや検査にかかる時間と費用を抑制し、バリ取り箇所の形状が複雑なものは工程を削減。手作業のバリ取りによる品質のバラつきを無くします。

### 2024年 JIMTOFで初披露。バリレスシリーズに非鉄金属用がラインナップ

## DLC-REVO バリレスドリル・エンドミル

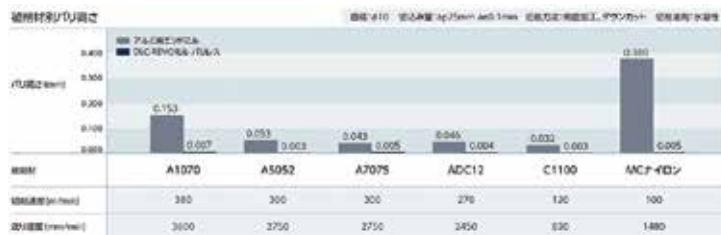
**DLC-REVOドリルバリレス** (DLC-REVO Drill Barless)

- 大きなすくい角** (Large rake angle): 大すくいのすくい角を大きくし、バリを切り取る (Increase the rake angle of the flange to cut out burrs)
- 鋭い切れ味** (Quick beta angle): 切れ味を向上させ、バリを抑制 (Improve sharpness and suppress burrs)
- 広いチップルーム** (Wide flute width): 切屑が詰まりを抑制し、切れ味の低下を防止 (Prevents clogging of chips and prevents deterioration of sharpness by suppressing chip packing)

**DLC-REVOエンドミルバリレス** (DLC-REVO End Mill Barless)

- 微小な逃げ幅** (Small relief width): 微小な逃げ幅で微小な角度の逃げ面を設け、切れ味とどりの鋭さを両立 (Provides a small relief width and small relief angle to achieve both sharpness and vibration suppression)

エネルギー効率の改善、軽量化を求められる現代社会では、非鉄金属の加工需要が年々増加しています。加工時のバリが大きく溶着しやすい非鉄金属用に開発。形状はバリレスのコンセプトを生かしつつ非鉄用に最適化。新開発のDLC-REVOコーティングで溶着を抑えバリレスを実現。純アルミニウムや銅、樹脂まで、高効率な加工条件でもバリレス性能を発揮します。



テスト加工、商品詳細等のご相談は弊社営業担当までご用命ください。